

対馬市地域福祉活動計画

～自立と共生 心が輝く 元気なつしま～



平成19年度「福祉作品展」 絵画の部 最優秀賞
対馬市立塩浦小学校1年 沖中千恵美さん

ぼくらのまち

(2008年夏対馬バージョン)

詩・曲・唄
さわ のりお

- 1 一人ひとりが生き生きと 暮らせる対馬をつくろうと
互いの個性を認め合おう 自分らしさが集うまち
豊かな自然に囲まれた 対馬で生まれた子どもたち
ずっと元気で育って 対馬の未来が見えてくる
ぼくらの このまち いろいろな人が暮らしている
ぼくらの このまち いろいろな人が生きている
- 2 出会うことから始めよう 世代を越えて 国越えて
人々をつなぐ架け橋が 元気な対馬にあふれてる
他人ごととは思わない みんなで頭を寄せ合って
助け合って取り組めば 対馬がひとつになる
ぼくらの このまち いろいろな人が暮らしている
ぼくらの このまち いろいろな人が生きている
- 3 みんなのところが輝く そんな対馬にしていこう
ともに生きて ともに育つ 豊かさはみんなの手で
幸せ求めて人は暮らし だけど一人じゃ何もできない
支え合って生きるから かけがえのない友になる
ぼくらの このまち いろいろな人が暮らしている
ぼくらの このまち いろいろな人が生きている

—平成21年3月—

対馬市社会福祉協議会・対馬市地域福祉活動計画策定委員会

◎計画の性格

この計画は、地域福祉活動計画策定委員会を中心としつつ、市民と社会福祉協議会が連携・協働しながら計画を策定し、対馬市における地域福祉活動を推進することを目的としたものです。従来の地域福祉活動計画は、社会福祉協議会として取り組む事業を示すものが多くありました。しかし、この計画では、ボランティア・NPOなどの団体活動も含んだ市民と社会福祉協議会の連携・協働を含んだ策定に取り組みしました。

◎地域福祉活動計画とは

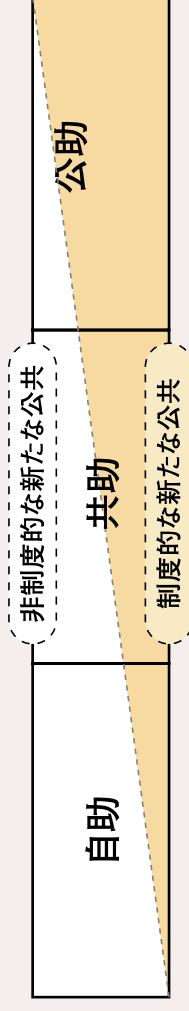
市民の視点から地域福祉活動の行動計画を策定することが目的とされています。

◎地域福祉活動計画と地域福祉計画の関係

対馬市では、行政計画である「対馬市地域福祉計画」が平成20年3月に先行して策定されました。時期は遅れましたが、両計画の策定過程に関わる委員や関係者も重複しており、各計画の内容や位置づけを確認しながら策定作業を行ってきました。これらことから、行政計画である「対馬市地域福祉計画」と社会福祉協議会を中心とした民間計画である「対馬市地域福祉活動計画」の策定期間は異なりますが、両計画は連動し一体的に策定されていると考えられています。

◎地域福祉計画・地域福祉活動計画と自助・共助・公助の区分概念

市民が計画し実行する範囲（上半分）≒地域福祉活動計画（社会福祉協議会が中心となって策定）



行政が市民とともに計画し実行する範囲（下半分）≒地域福祉計画（市が中心となって策定）

※新たな公共：地域を構成する主体が「自分たちの地域をより良くしよう」という目的をもって協力して活動する場合に、一種の公共性が生じること。

（対馬市地域福祉活動計画P4より）

◎計画の期間

この計画の期間は、平成21年度から平成25年度の5か年間でします。ただし、社会状況の変化や他計画との整合性を図るため、計画期間中においても必要に応じて見直しを行います。

◎計画の方向性

この計画では、以下のような方向性で取り組んでいくことが必要であると考えています。

- (1) 市民に身近な地域を単位として地域福祉活動の推進に取り組めます。
- (2) 社会福祉協議会のみで地域福祉活動の推進は難しいと考え、自治会、ボランティア・NPOをはじめとした市民のみなさんと連携・協働して取り組みます。
- (3) 地域福祉活動計画の推進は、行政との連携なくしては実現できません。「対馬市地域福祉計画」との連動を意識して取り組んでいきます。
- (4) この計画では、福祉課題を重視しながらも、生活課題の視点から地域生活を見つめることを大切にに取り組んでいきます。

一人ひとりが個性を發揮し、いきいきと暮らせる対馬づくり



1. ふれあいの機会の拡充

- 市民へのメッセージ
障がいを持った方々と地域行事を一緒に取組みましょう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
対馬市と連携し、地域行事等について、ケーブルテレビ・市報・行政無線・社協ホームページ等を活用した情報提供を行います

2. 相談・支援体制の充実

- 市民へのメッセージ
生活課題を相談できる窓口を確認して、必要に応じて近隣住民にも知らせましょう
相談先が分からない場合は、社会福祉協議会にお電話ください
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
安心して相談できる体制について検討します
相談関係機関と連携して相談対応の充実を図ります

3. 人材育成の充実

- 市民へのメッセージ
地域の課題に目を向け、ボランティア精神をもって無理のない活動に取り組みましょう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
ボランティアリーダーの育成・ボランティア市民活動センターの充実・福祉救援災害ボランティアの推進を図ります

4. 啓発活動の充実

- 市民へのメッセージ
利用者がサービスを利用して自立した生活することの意味を理解し、利用者の生活を見守り支えていきましょう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
市民活動のPRの充実・市民学習の場の提供、情報提供の充実を図ります

さまざまな交流と連携で進める 元気な対馬づくり

1. 市民の交流と協働活動の単位の拡大

- 市民へのメッセージ
地区単位や校区単位での運動会やスポーツ大会、お祭りなどによって市民の交流を進めましょう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
事業展開のための実行委員会などの支援や各種助成金情報の提供を行います

2. ネットワーク形成の推進

- 市民へのメッセージ
高齢者や子育てをテーマにしたサロン活動を展開して、共通した立場で地域住民の交流を進めましょう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
交流活動のためのボランティア養成・登録の推進やサロン活動の情報を提供します

3. 多世代交流の推進

- 市民へのメッセージ
学校行事には努めて参加するなど、児童・生徒・教師とのつながりを深めましょう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
「ふれあい学習」事業の推進を図ります



4. 人々の歴史・文化の相互理解の促進

- 市民へのメッセージ
伝統的芸能等を発掘し、地域行事の活性化を図り、結束を深めましょう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
伝統を伝えていくため老人団体・行政・文化協会等との連携を図ります
「あいさつ十1運動」を推進します

1. 市内の課題共有の推進

- 市民へのメッセージ
地域活動の情報を他の地域に発信していきましよう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
広報紙、ケーブルテレビ、行政無線などを活用した情報提供を推進します
若年層へ向けた発信方法の充実を図ります

2. 地域情報の拠点づくりと多様な発信方法の確立

- 市民へのメッセージ
地区集会等で地域の課題の発掘や情報交換、解決へ向けての検討の場に加わりましよう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
地区・校区別の地域座談会を開催します

みんな考えて、みんなで行動

子どもたちがずっと安心して暮らせる対馬づくり

1. 健康づくりへの意識の高揚

- 市民へのメッセージ
健康づくりへの関心を高めて、積極的に健康管理に取り組ましよう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
健康であるためのイベント・講演・講習会を開催します(福祉講演会などと併用実施)

2. 関係機関・団体との連携強化

- 市民へのメッセージ
医療・保健・福祉サービスの種類や内容・利用方法などについて学習しましょう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
「知らせる手段」を工夫し、マスメディア、地域、民生委員・児童委員協議会と協力し福祉情報を提供します

3. 児童から高齢者まで、安心生活の推進、安心生活支援の推進

- 市民へのメッセージ
児童を地域で育てる考え方を広めて、児童の健全な成長をお手伝いしましょう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
各種組織との連携を強化し、「顔の見える関係づくり」を図ります

4. 生活関連諸制度の広報活動の充実

- 市民へのメッセージ
生活する中で課題を明らかにし、相互に支え合いましよう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
各種サービスの見直し、新たなサービス体制の検討を行います



し、地域力を結集した対馬づくり

3. 人材発掘と活動の展開

- 市民へのメッセージ
自分が持っている資格、特技等を地域活動に活かしましょう
美しいまちづくりの意識を育み、ゴミの不法投棄をなくし、清掃活動などに取り組ましよう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
ボランティア市民活動センターの充実・強化を図り、人材バンク登録・斡旋等を行う

4. テーマ毎の公私協働の連絡組織づくりの推進

- 市民へのメッセージ
地域課題解決のためのサークル・団体を組織し、地域活動を行いましよう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
ボランティア連絡協議会などの組織化、活動を支援します
市民主体のイベントの開催を支援します



豊かなこころを養い、ともに生き、ともに育つ心輝く対馬づくり

1. 学習・啓発活動の充実

- 市民へのメッセージ
福祉の考え方や歴史を自分たちのこととして捉えて、学習の機会に参加しましょう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
関係機関と連携し、芸術・文化・歴史を学習するための連携を推進します
リーダーの養成、講演会等を開催します



3. 対馬市の良さを子どもたちへ伝えていくための機会の拡充

- 市民へのメッセージ
家族関係を見直し、支え合うことの意味を深く考えていきたいと思います
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
福祉を考えるきっかけづくりになるよう、世代に応じた福祉体験プログラムを企画、実施します

4. ともに生きる意識の定着

- 市民へのメッセージ
福祉について共に学びあい、理解を深める仲間を増やしていきたいと思います
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
福祉教育を実施する人材を養成し、組織化を行い、自主的な企画実施を支援します

5. 人間関係の広がりとしながりがいづくりの推進

- 市民へのメッセージ
スポーツイベント等の参加や協力をいろいろな人たちと交流して人間関係を広げていきたいと思います
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
スポーツ・文化団体と連携し、スポーツ・文化活動等を通してふれあいイベントを開催します

2. 郷土を大切にすこころの醸成

- 市民へのメッセージ
対馬のよさを見出すきっかけになるよう、対馬の福祉活動の歴史や現状について学びましょう
- 社協と地域が一緒に取り組む活動
学習・交流を進めるリーダーを組織化し、情報交換や横のつながりを深め対馬の良さをまとめ、情報提供を図ります
各種行事や情報をわかりやすく提供することを推進します

◎地域福祉活動計画と社会福祉協議会

対馬市地域福祉活動計画は、対馬市において地域福祉を進めていくために、社会福祉協議会が、市民、民間福祉団体、行政などと協働して策定し、実施していく計画です。
対馬市社会福祉協議会は地域福祉の推進役として、以下の役割と課題をもって活動します。

- 1 地域福祉をすすめる公共的な組織として公民の協働の場を提供する
- 2 コミュニティワークなど地域福祉推進の専門性を提供する
- 3 諸団体・関係機関を調整し、評価指標を研究する
- 4 社会福祉協議会全体で取り組む

◎地域福祉活動計画と「社協基盤強化・活動中長期計画」との関係

対馬市社会福祉協議会が市民とともに対馬市地域福祉活動計画の実施に取り組む中で、同時に社会福祉協議会の組織や事業体系の見直しが行われています。そこで対馬市社会福祉協議会では中長期的なビジョンに立つた「社協基盤強化・活動中長期計画」を策定し、地域福祉活動計画と車の両輪として機能していくことで、地域福祉の推進の中心的な役割を担う団体としての使命を果たせるよう努力いたします。



平成20年度福祉作品展 絵画の部 最優秀賞
対馬市立東小学校 小田剛士さん



平成19年度福祉作品展 絵画の部 優秀賞
対馬市立鶴岡小学校 上野すたなさん



平成19年度福祉作品展 ポスターの部 優秀賞
対馬市立藤原小学校 原田玲南さん



平成20年度福祉作品展 ポスターの部 最優秀賞
対馬市立東小学校 山坂貴大さん



平成20年度福祉作品展 ポスターの部 優秀賞
対馬市立仁田小学校 香田珠里さん



平成20年度福祉作品展 絵画の部 優秀賞
対馬市立鶴岡小学校 藤 美田さん

基本理念

(基本的考え方・目標を示します)

「自立と共生 心が輝く 元気なつしま」

基本構想

(重点課題に基づき取り組み計画を示します)

「一人ひとりが個性を發揮し、いきいきと暮らせる対馬づくり」

住み慣れた地域でお互いの個性を認め合い、
自分らしくいきいきと暮らせる地域社会を目指します

「子どもたちがずっと安心して暮らせる対馬づくり」

豊かな自然や歴史・文化を大切に、
いくつになっても安心して住み続けられる地域社会を目指します

「さまざまな交流と連携を進める 元気な対馬づくり」

世代を越えて、町を越えて、国を越えてさまざまな人々と交流し、
あらゆる社会資源との連携を図って、元気のある地域社会を目指します

「みんなで考えて、みんなで行動し、地域力を結集した対馬づくり」

いろいろな課題を、みんなでもちも考え、ともに解決していくため、
行動力を高め、みんなできると地域社会を目指します

「豊かなところを養い、ともに生き、ともに育つ心輝く対馬づくり」

一人ひとりの心に寄り添いながら、ともに生き、
ともに育つことのすばらしさを実感できる地域社会を目指します

発行年月：平成21年3月

発行：社会福祉法人 対馬市社会福祉協議会
〒817-1201 長崎県対馬市豊玉町仁位94番地5
電話 0920-58-1432
ファックス 0920-58-1183
ホームページ <http://www.tsushima-shakyo.jp/>